

平成27年度

茨木市立南中学校

教育課程

保護者説明資料



この資料は、PTA総会にご持参ください。

平成27年5月18日(月)

午後3時30分から 体育館

茨木市立南中学校の教育課程について

茨木市立南中学校
校長 柴田 芳明

1. はじめに

教育課程は、学校教育目標を達成するために、教育の内容を生徒の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画です。そして、その教育課程を実現するためには、子どもたちが安全に、安心して学べるということが大前提だと考えています。

本校では、「一人ひとりの生徒が大切にされ、生徒と生徒、そして生徒と教師がともに信頼関係を築く中で、お互いの違いを認め合い、ともに学びあえる学校」を目指して取り組んでいきます。保護者・地域の皆様とともに、よりよい学校づくりを進めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 学校教育目標について

一人ひとりが大切にされ、
信頼の絆で結ばれた、
ともに学びあう学校

南中の目指す生徒像（人権・自立・共生）

- ・自ら学び・考え・行動する「学ぶ意欲」を持った生徒
- ・自分を大切にし、仲間も大切にできる生徒
- ・あいさつができ、豊かなコミュニケーション力を身につけた生徒
- ・将来を見据え、自分としっかり向き合える生徒

生徒

< 3つの目標 >

1. しっかりあいさつをしよう
2. きれいな学校にしよう
3. 自分を見つめ
仲間を大切にしよう



3. 授業時間と授業内容について（時間割は前・後期で変わります。）

（1）授業週時数表【年間1015時間：35週×（29時間）+補充時間】

前期（4月～10月）

学年	国	社	数	理	音	美	体	技/	英	道	特	総	計
1年	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

後期（11月～3月）

学年	国	社	数	理	音	美	体	技/	英	道	特	総	計
1年	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	1	2	29
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

（2）総合的な学習の時間

<総合的な学習の時間のねらい>

- ・自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること
- ・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。

1年	（テーマ） <出会う>	多文化・ 仲間づくり	共生学習	文化祭の取組み	地域・ 進路学習	まとめ
2年	（テーマ） <深める>	仲間づくり	職業体験学習	文化祭の取組み	人権部落問題学習	進路学習 まとめ
3年	（テーマ） <切り拓く>	仲間づくり	修学旅行・クラスミーティングの取組み	文化祭の取組み	進路学習	決意の言葉

（3）少人数授業の実施について（少人数加配 数学1名、英語2名）

少人数加配運用により生徒の特性や習熟度等に応じたきめ細かな指導をめざします。

1・3年英語、2年数学（習熟度別授業・分割授業・チームティーチング）

4. 一人ひとりの課題に応じた支援

専門支援員（4名）、支援教育サポーター、子ども支援協力員、図書館支援協力員、
介助員（2名） スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)

5. 学力保障（学力向上）の取組として

- ・「学習の仕方」冊子の活用
- ・月に一度の授業・行事の参観
- ・放課後学習会・夏期学習会補充授業（テスト前、長期休業中）
- ・授業アンケート
- ・定期考査の学力分析
- ・年2回の研究授業（うち1回は小中合同授業研）
- ・研修会等

6. 評価について

昨年度から、通知表は「目標に準拠した評価（観点別評価）」を記載しています。毎学期ごとに観点別に3段階でA・B・Cの目標準拠評価を出しています。そして年度末には、これらの観点別の目標準拠評価をもとに5段階の評定を出し記載しています。（年間5回実施される定期テストの結果は、通知表とは別に個票としてお渡しします。）

「目標に準拠した評価（観点別評価）」とは

大阪府教育委員会は「平成28年度入試（現中学3年生が受検する入試）から、調査書に記載する評定（内申）は「目標に準拠した評価」を記載したものをもとにして行うとしました。では「目標に準拠した評価（観点別評価）」とはどのような評価でしょうか。

例えば、定期テストの点数は非常にいいのだけれど、他の人にわかりやすく説明したり、伝えたりするのは苦手という人がいます。逆に、普段の授業や様々な活動では工夫してわかりやすく説明したり表現できるという人もいます。このように1つの観点からだけで評価するのではなく、いろいろな角度から評価していこうというのが「観点別評価」です。文部科学省は、各教科を『4つの観点』（国語科は『5つの観点』）から評価するように求めています。以下に、数学における『4つの観点』を例としてあげます。

観 点	具体的な観点の内容
1. 関心・意欲・態度	学習に関心や意欲をもって取り組んでいる。
2. 思考・判断・表現	物事を深く考えたり、判断している。それを表現できている。
3. 技能	表やグラフから物事を読み取ったり、表したりできている。
4. 知識・理解	学習したことを知識として身につけたり、理解できている。

この『4つの観点』は、定期テストだけでなく、授業中の活動や発言・発表の仕方、授業のノートの内容、プリントやワークシートの内容、作品のでき具合、夏休みや冬休みの宿題・レポートの内容などさまざまな角度から見て評価していきます。また各教科でポイントごとに評価の基準を設定し、観点ごとにどの程度まで達成できているかを以下の3段階で評価をすることとなっています。これが「目標に準拠した評価」です

十分に満足できる・・・・・・・・・・ A（求めている到達水準を上回っている）
おおむね満足できる・・・・・・・・・・ B（求めている到達水準に達している）
努力を要する・・・・・・・・・・ C（求めている到達水準を下回っている）

年度末の評定の出し方

各教科では、『4つの観点』（国語は『5つの観点』）のそれぞれについて、3段階の観点別評価（A・B・C）を各学期ごとに出します。そして年度末には、これらの観点別の評価を総括して、5段階の評定（5・4・3・2・1）を出します。

南中学校では、毎学期ごとに出す観点別の評価を総括して年度末に出す5段階の評定は、右の表のようにして出していくこととしています。

通知票

学習の記録 (観点別評価)

教科名	観点別学習状況(教科の観点)	観点別評価			評価
		1学期	2学期	3学期	
国語	国語への関心・意欲・態度				
	話す・聞く能力				
	書く能力				
	読む能力				
	言語についての知識・理解・技能				
社会	社会的事象への関心・意欲・態度	B	A	A	3
	社会的な思考・判断・表現	B	A	B	
	資料活用 の技能	B	B	A	
	社会的事象についての知識・理解	C	B	B	
数学	数学への関心・意欲・態度				
	数学的な見方や考え方				
	数学的な技能				
	数量・図形などについての知識・理				
理科	自然事象への関心・意欲・態度				
	科学的な思考・表現				
	観察、実験の技能				
	自然事象についての知識・理解				
音楽	音楽への関心・意欲・態度				
	音楽表現の創意工夫				
	音楽表現の技能				
	鑑賞の能力				
美術	美術への関心・意欲・態度				
	発想や構想の能力				
	創造的な技能				
	鑑賞の能力				
保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲				
	運動や健康・安全について				

年度末評価の出し方

A = 3、B = 2、C = 1として、各観点の学期ごとの合計を出し、各教科の評価基準(別表)に従って評価を決定する。

(例) 社会の場合

各観点の合計が

A: 4個あるので $3 \times 4 = 12$

B: 7個あるので $2 \times 7 = 14$ 27

C: 1個なので、 $1 \times 1 = 1$

したがって (別表)により

27

3

(別表) 各教科評価基準

評価	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	技家
5	45 42	36 34	36 34	36 35	36 34	36 33	36 33	36 34	36 33
4	41 36	33 28	33 28	34 28	33 29	32 28	32 28	33 30	32 28
3	35 21	27 20	27 20	27 19	28 19	27 20	27 20	29 19	27 20
2	20 16	19 14	19 14	18 14	18 13	19 13	19 13	18 13	19 13
1	15	13 12	13 12	13 12	12	12	12	12	12

平成27年度 南中学校 観点別評価項目・評価方法

教科名	教科の観点	評価項目・評価方法
国語	国語への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ノートの記述内容 ・プリント類の完成度 ・課題の提出 ・授業への取組姿勢 ・グループ活動の作業・発表などに意欲的に取り組んでいたか
	話す・聞く能力	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中しっかり発言でき、人の意見を聞くことができる ・暗唱、群読や1分間スピーチでの発表、班活動での発言 ・聞き取りテストの結果
	書く能力	<ul style="list-style-type: none"> ・作品(感想文・鑑賞画・創作)がしっかり書けている ・テスト問題の「書く」分野 ・作文・感想文・小論文など
	読む能力	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の単元ごとの内容理解 ・テスト問題の「読み取り」分野の点数が高い
	言語についての知識・理解・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字テスト ・テスト問題の「漢字・語句・文法」分野 ・古典や書写などの専門知識
社会	社会的事象への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ノートの記述内容 ・プリント類の完成度 ・レポート等の課題の提出 ・授業への取組姿勢 ・グループ活動の作業・発表などに意欲的に取り組んでいたか
	社会的な思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストにおける思考・判断・表現に関する問題の記述 ・各種ワークシート等 思考判断の課題の記述 ・グループ活動で、思考・判断し、表現していたか
	資料活用の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストにおける資料活用の技能問題の内容 ・各種ワークシート等 資料活用の課題の内容 ・情報を収集・選択し、それらを用いて図表や作品にまとめることができるか
	社会的事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストにおける知識理解の問題の結果 ・確認問題などプリント類の結果 ・レポート等の課題の内容
数学	数学への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取組姿勢 ・授業ノートの記述内容 ・プリント・ファイルの完成度 ・問題集の完成度 ・宿題ができているか ・グループ活動の作業・発表などに意欲的に取り組んでいたか。
	数学的な見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの見方や考え方に関する問題の結果 ・授業での思考分野の学習課題やプリントのでき、小テストなどでの見方や考え方に関する問題の結果
	数学的な技能	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの技能問題の結果。 ・授業での技能分野の学習課題やプリントのでき、小テストなどでの技能に関する問題の結果
	数量・図形などについての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの知識・理解の問題の結果 ・授業での知識分野の学習課題やプリントのでき、小テストなどでの知識・理解に関する問題の結果
理科	自然事象への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題・提出物の点検(ノート・ファイルなど) ・毎回の観察・実験プリントを提出しているか。 ・授業への取り組み姿勢
	科学的な思考・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート 毎回の観察・実験プリントでの結果から、その仕組みや法則を見つけることができるか ・定期テスト 科学的思考を要する問題を理解して解答しているか
	観察、実験の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート 毎回の観察・実験プリントで結果が正確に記録されているか。 ・定期テスト 実験器具の操作、薬品の扱い方などに関する問題を理解して解答しているか。
	自然事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期テスト 自然事象についての知識の定着をみる問題を解答しているか。

教科名	教科の観点	評価項目・評価方法
音楽	音楽への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での様子、態度、提出物、遅刻、忘れ物の状況 ・定期テストにおける知識、理解 ・グループ学習への意欲、態度
	音楽表現の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テストにおいて、楽曲にふさわしい表現を工夫しているか等 ・定期テストにおける歌詞や表現に関する項目
	音楽表現の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト(歌唱・器楽・リズム奏等)で、リズムや音程、曲想を正しく演奏できているか。
	鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の授業における内容の理解 ・授業での鑑賞態度等 ・定期テストにおける知識・理解
美術	美術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での様子、態度、遅刻、忘れ物 ・定期テストにおける知識・理解
	発想や構想の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作やワークシートにおける想像力・発想力 ・定期テストにおける発想力・想像力
	創造的な技能	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作における表現力・技術力・造形力
	鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストにおける作品・作者などについての知識・理解 ・自分や他者の作品を豊かに感じとる力
保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで運動を実践し安全に留意しながら、運動の喜びや楽しみを体得する ・授業の様子、提出物(保体ノート、プールカード、入水数・ワークシート)・忘れ物・遅刻など
	運動や健康・安全についての思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性に応じて、活動の仕方を工夫する。 ・授業への取組姿勢 ・ワークシートの記入内容 ・ペーパーテスト問題、グループ学習等
	運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の運動の技能を身につける ・実技点より
	運動や健康・安全についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の意義を理解し、知識を身につける ・ペーパーテストを中心に授業中の内容理解
技術家庭	生活や技術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に必要な準備物を忘れずに持ってくる。 ・授業や班活動での発表や行動観察 ・授業プリントやワークシート、自己評価の記述 ・定期審査中の項目に該当する問題
	生活を工夫し創造する能力	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントやワークシートの記述 ・「構想図」「製作図」「回路図」「記録表」「調理計画」などの記述 ・定期審査中の項目に該当する問題 ・製作品、自己評価の記述、班活動の取り組みや発表
	生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントやワークシートの記述 ・製作品やその途中の作業状況観察、部品検査、製作作業中の行動観察、実技テスト、作品発表など ・定期審査中の項目に該当する問題
	生活や技術についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントやワークシートの記述 ・授業や班活動での発表や行動観察 ・定期審査中の項目に該当する問題
英語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中のワークシートの記述内容 ・課題の提出 ・授業ノート、ファイル、ワークブックの提出 ・授業中の言語活動に対する取り組み状況
	外国語表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの表現に関する問題の解答結果 ・授業中に行った英作文の評価 ・音読、暗唱、会話などの実技テストの結果
	外国語理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの理解に関する問題の解答結果 ・授業中に行ったりスニングなどの小テストの結果等
	言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの言語や文化についての知識・理解に関する問題の解答結果 ・単語・基本文などの小テストの結果 ・授業中に行った発音やイントネーションに関する実技テスト等